

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和5年3月定例会

議席番号8番
島 明日香議員

1. 中学校における部活動の地域移行について

令和5年度から3年後を目途に、まずは休日の部活動から段階的に地域に意向していくという改革の方向性が、スポーツ庁、文化庁からそれぞれ示されている。

現在当町では、野球部、卓球部、バレーボール部、吹奏楽部が活動をしていて、運動部では少しずつ地域の指導者により休日の部活動が動き出していると聞く。

全国的に様々な問題が浮上しているなか、当町も例外なくその問題に直面していき、まだ手探り状態と察するが、以下のことについて問う。

- (1) 旧三島郡含め現長岡市に先立って、当町は部活動の地域移行が稼働していることについて町長の所見を伺う。
- (2) 文化部活動の種類を増やす考えはあるか。特に、出雲崎町ならではの部活動として、出雲崎おけさや、紙風船づくりなどの伝統文化や技術の後継者育成を視野に入れた活動を取り入れていく考えはあるか。
- (3) 中学校の部活動（学校外で部活動と同等の活動をしている場合も含め）について、今後町独自の支援策を展開していく考えはあるか。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和5年6月定例会

議席番号8番
島 明日香議員

1. 「まち塾」の今後の方向性について

当町の「まち塾」も2年目を迎え、今年度も25名の入塾があった。全国学力学習状況調査の当町の中学3年生と小学6年生の学校外での学習時間が、全国・県に比べて非常に短いということが開塾の背景となっているなか、昨年11月のアンケート調査では、学習時間や意欲の増加、テストの得点が向上してきたなど、塾生、保護者共に高い評価を得ている。

そこで、以下のことについて問う。

- (1) まち塾卒業生の5年、10年後の未来像は、どのようなものを描いているのか。
- (2) 他県の公営学習塾の取り組み等を視察に行く考えはあるか。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和5年9月定例会

議席番号8番
島 明日香議員

1. 多世代交流館施設きらりについて

多世代交流館施設きらりは、【地域住民が相互にふれあうことのできる交流の場として、「多世代交流型子育て拠点」を構築し、地域福祉の向上を図るための機会と場所を提供するために設置する】と条例に定められている。これをふまえ、以下のことについて問う。

(1) 町長の考える「多世代交流」とはなにか。

(2) きらり屋外遊具施設は着工され、きらりのYouTube 公式チャンネルも9月から始動するが、多世代が交流できる新たな施設となるのか、またその様子がわかる映像を発信できるのか。